

取扱説明書

OMRON

オムロン 活動量計
Active style Pro
HJA-350IT



■本書に記載しているイラストはイメージ図です。

A Good Sense of Health

目次

ご使用の前に

活動量計について	1
活動量計の使い方	3
安全上のご注意	5
次のものが入っていますか?	8
各部の名前	9
電池を入れる	11
日付・時刻を設定する	14

装着する

活動量計を装着する	17
測定を始める	19

測定結果を見る

表示を切り替えて見る	21
メモリ機能	26
パソコンに接続する	29

困ったときに・保証など

おかしいな?と思ったら	32
お手入れと保管	34
仕様	35
別売品について	36
保証規定	38
品質保証書	裏表紙

■このたびは、オムロン商品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

■安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

■本書は、いつもお手元においてご使用ください。

■本書は品質保証書を兼ねています。紛失しないように保管してください。

ご使用の前に

装着する

測定結果を見る

困ったときに・保証など

活動量計について

このたびは本商品をお買い上げいただきありがとうございます。
ます。

本商品は通常の歩数計とは異なり、歩数測定のみならず、
中強度・低強度の運動や生活活動（例：掃除機をかける、
軽い荷物運び、炊事など）における活動量を測定するこ
とができます。

 **参考** 測定された値は、「健康づくりのための運動指針 2006
<エクササイズガイド 2006 >」（厚生労働省）で示された身体活
動（運動・生活活動）の量を表す単位、「Ex（エクササイズ）」とし
て表示されます。

身体活動の強さと量を表す単位について

■ **METs（メッツ）** とは：強さの単位

身体活動の強さを、安静時の何倍に相当するかで表す単位。
座って安静にしている状態を 1 METs とし、
普通歩行（4 km / 時）は 3 METs に相当します。

■ **Ex（エクササイズ）** とは：量の単位（METs × 時間）

身体活動の量を表す単位。
活動強度（METs）に時間をかけたもので、より強い活動ほ
ど短い時間で 1 Ex となります。

以下、本書では次のように表記します。

- ・ METs（メッツ） = METs
- ・ Ex（エクササイズ） = Ex

健康づくりのために

「健康づくりのための運動指針 2006 <エクササイズガイド 2006 >」では、3 METs 以上の活動強度で1週間に23 Exの身体活動をおこなうことが健康づくりに適しているといわれています。したがって3 METs 未満の弱い身体活動は23 Exに含まれません。

■ 1 Ex の活動の目安

厚生労働省「健康づくりのための運動指針 2006」より

- ウォーキング (3 METs): 20 分



- 掃除機をかける (3.5 METs): 17 分



- 軽い荷物運び (3.5 METs): 17 分



- ジョギング (7 METs): 9 分



活動量計の使い方

①

準備する

電池を入れる

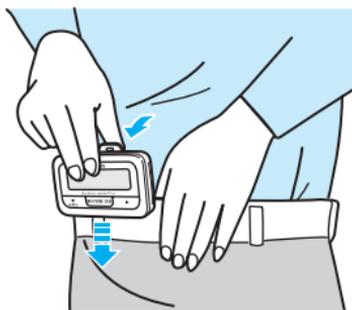


👉 11ページ

②

装着する

活動量計を
装着する



👉 17ページ

日付・時刻を
設定する



👉 14ページ

測定を始める



👉 19ページ

HJA-350 ITは、このような流れで使います。

3

測定結果を見る

表示を切り替えて見る



Ex量



週間 Ex量



活動強度 (METs)



歩数



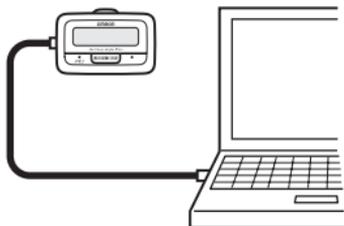
21ページ

メモリ機能



26ページ

パソコンに 接続する



29ページ

ご使用の前に

装着する

測定結果を見る

困ったときに・保証など

安全上のご注意

お使いになる前に必ず
お読みください。

- ここに示した警告サインと図記号の例は、商品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サインの内容について



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容を示します。

* 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例



●記号は強制（必ず守ること）を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“一般的な強制”を示します。



⊘記号は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“一般的な禁止”を示します。



△記号は注意（警告・危険を含む）を示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。上図の場合は“破裂注意”を示します。

⚠ 警告

減量や運動療法などをおこなう場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。

- 自己判断による減量や運動療法は、健康を害する原因になります。

乳幼児の手の届かないところに保管してください。

- 万一、電池や電池カバー、ネジを飲み込んだ場合はただちに医師に相談してください。



強制

⚠ 注意

ストラップなどを持って振り回さないでください。

- けがをする恐れがあります。

本体をズボンの後ろポケットに入れしないでください。

- けがをしたり、本体が破損する恐れがあります。



禁止

⚠ 注意

万一、電池の液が目に入ったときは、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- 失明など障害の恐れがありますので医師の治療を受けてください。

万一、電池の液が皮膚や衣服に付着した場合は、すぐに多量のきれいな水で洗い流してください。

- けがなどの恐れがあります。



強制

電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。

- 乳幼児が電池を飲み込む恐れがあります。電池を飲み込んだ場合はすぐに医師に相談してください。

⚠ 注意

電池の⊕⊖を間違えないようにしてください。
使い切った電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。

長期間（1 カ月以上）使用しないときは、電池を取り出しておいてください。

- 漏液、発熱、破裂などを起こし、本体を破損させる恐れがあります。



強制

電池を火の中に投げ込まないでください。

- 電池が破裂する恐れがあります。



破裂注意

お願い

- ケーブルコネクタカバーは、ケーブルを接続するとき以外は開かないようにしてください。
- 分解や改造をしないでください。
- 本体に強いショックを与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。
- 本体は防水ではありません。洗ったり、ぬれた手でさわらないでください。
- 使用済みの電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

次のものが入っていますか？

箱の中には次のものが入っています。

万一、不足のものがありましたら、

オムロンお客様サービスセンター（☎電話 0120-84-6606）までご連絡ください。

1. 本体



2. ストラップ



3. ストラップ用クリップ

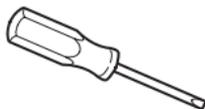


4. お試し用電池 (CR2477 × 1 個)



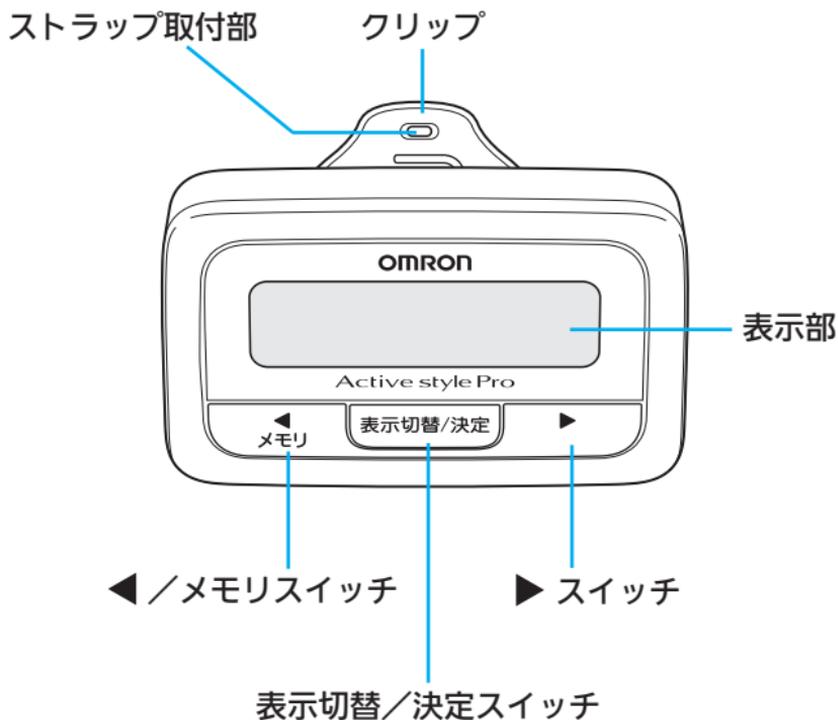
 **参考** 付属の電池はお試し用です。2 カ月以内に寿命が切れることがあります。

5. 簡易ドライバー



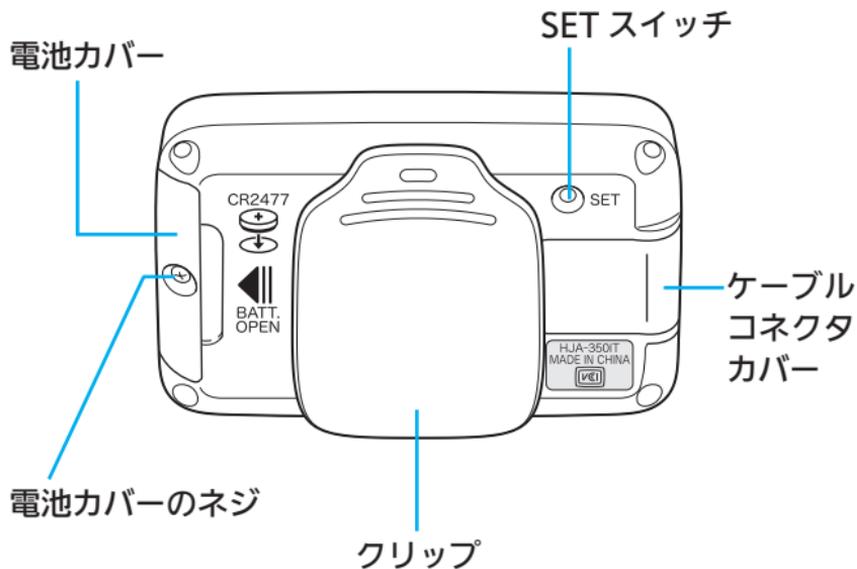
6. 取扱説明書 (本書：品質保証書付き)

各部の名前



参考 お買い求めのときは、ストラップとストラップ用クリップは取り付けられていません。取り付け方は「活動量計を装着する」を参照してください。(P. 18 ページ)

本体裏面

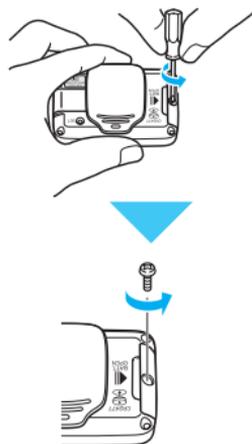


電池を入れる

ご使用になる前に、本体に電池を入れてください。

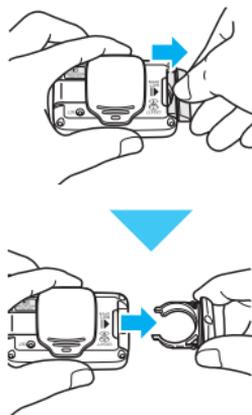
1 本体裏面の電池カバーのネジを外す

付属の簡易ドライバーまたは市販の小型ドライバーを使って、電池カバーのネジを外します。



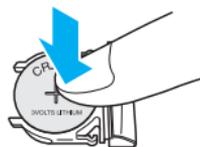
2 電池カバーを引き出す

右の図のように引き出して、外します。

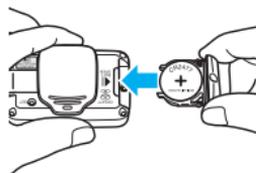


3 電池を入れる

電池（CR2477）の⊕側を上にして、右の図のように差し込んで上から押します。



4 電池カバーを差し込む



5 電池カバーのネジを締める

約5分以内に「日付・時刻設定する」に従って設定してください。(☞ 14 ページ)

注意 5分間を過ぎると日付・時刻は設定されず、Ex量表示になります。再度設定する場合は、「日付・時刻を変更するときは…」を参照してください。(☞ 16 ページ)

電池を入れる

電池の寿命と交換について

- ・約 2 カ月使用できます。

(CR2477 電池 (1 個) 使用、1 日 14 時間使用の場合)

 **参考** 付属の電池はお試し用です。2 カ月以内に寿命が切れることがあります。

- ・ マークが点滅表示したときは、電池残量が少なくなっています。すみやかに新しい電池 (CR2477) と交換してください。
- ・ マークが点灯すると、電池残量がなくなったことをお知らせし、測定値が記憶され、測定がストップします。

 **注意** 測定値の記憶は毎時 00 分におこなわれています。電池交換をすると毎時 00 分から電池交換をおこなった時間までの測定値が消去されます。

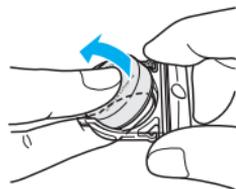
電池残量がなくなった状態または本体から電池を抜いた時間が 1 時間以上続いた場合、記憶された測定値は保持されますが、日付・時刻の再設定が必要になります。

活動しない時間を選んで電池交換することをおすすめします。

電池交換時の電池の取り出し方

電池カバーの開け方などは「電池を入れる」を参照してください。( 11 ページ)

図のように、下から電池を押し出して外し、新しい電池と交換してください。



使用済みの電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。

日付・時刻を設定する

西暦年の設定範囲 2007年～2050年、時刻の設定範囲 0:00～23:59
初めて電池を入れたときや、電池が切れた状態で1時間以上放置したときは、日付・時刻の設定が必要です。以下の手順に従って現在の日付・時刻を設定してください。

ご使用の前に

装着する

測定結果を見る

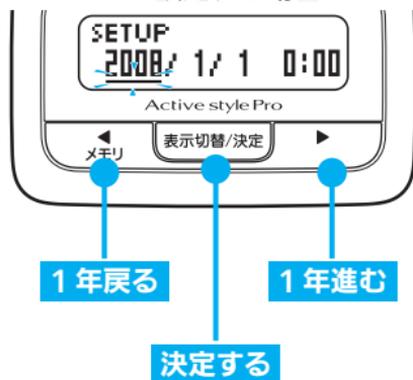
困ったときに・保証など

1 「西暦年」を設定する

「◀/メモリ」「▶」いずれかのスイッチで現在の「年」に合わせ、表示切替/決定スイッチで決定します。

「月」が点滅します。

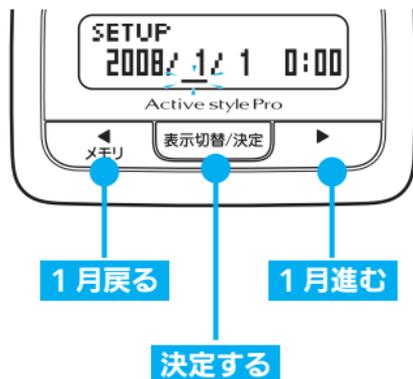
表示例) 2008年7月に設定する場合



2 「月」を設定する

「◀/メモリ」「▶」いずれかのスイッチで現在の「月」に合わせ、表示切替/決定スイッチで決定します。

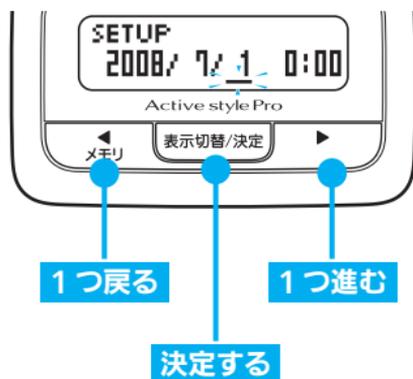
「時」が点滅します。



つづく

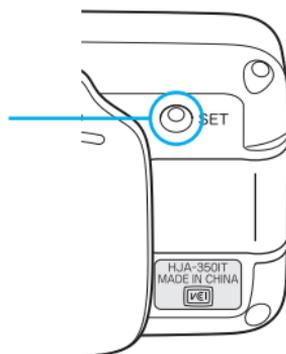
日付・時刻を設定する

3 以下同様に 「日」「時」「分」 を設定する



■設定途中に最初から設定し直したいときは…

本体裏面の SET スイッチを細くて折れにくい棒で押してください。
「西暦年」設定画面に戻ります。



■時刻を正確に合わせるには…

「分」が点滅している状態で時報に合わせて表示切替/決定スイッチを押してください。

「分」が設定されると、
Ex 量表示になります。

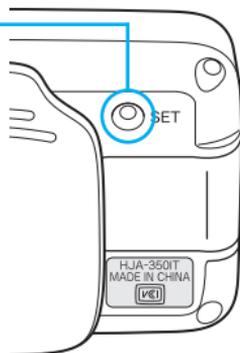


これで設定が終わりました。

日付・時刻を変更するときは…

- 1 本体裏面の SET スイッチを細くて折れにくい棒で押す

注意 先のとがった棒で強く押さないでください。破損することがあります。



日付・時刻設定表示になります。



2 日付・時刻を変更する

14～15 ページ「日付・時刻を設定する」を参照して、変更してください。

参考 日付・時刻を合わせないまま 5 分以上放置すると、設定前の日付・時刻の状態です Ex 量表示になります。

参考 日付を変更すると Ex 量表示、歩数表示は「0.00 Ex」、「0 歩」に戻りますが、変更前の測定値は記憶されています。また、週間 Ex 表示に関しては、累積する 1 週間の範囲を超えて日付を変更した場合に、表示が「0.00 Ex」に戻り、変更前の測定値が記憶されます。

注意 時刻のみを変更した後、本体の記憶データをパソコンに転送した場合は、本体とパソコン上の測定値データに食い違いが生じる可能性があります。

活動量計を装着する

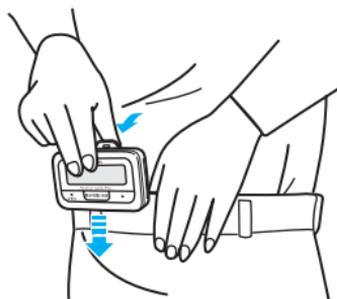
● 腰に装着する

ベルトやスラックスなどにクリップでしっかり装着します。

📌 **注意** ズボンの後ろポケットには入れないでください。

クリップを押し開き、取り付けます。

📌 **注意** 素材にもよりますが、乱暴に着脱すると、ベルトに傷がつくことがあります。



■ 正確に測定するために

「次のような場合、正確に測定できないことがあります」をお読みください。(📖 20 ページ)

ストラップとストラップ用クリップの取り付け方

注意 落下防止のためクリップをポケットのふちなどにつけることをおすすめします。

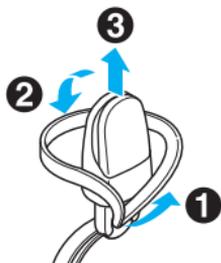
1 ストラップを本体に取り付ける

図のようにストラップ取付部にひもを通します。

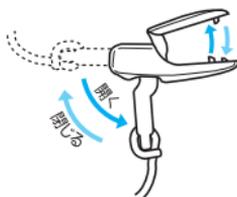


2 ストラップ用クリップをストラップに取り付ける

図の手順に従ってストラップ用クリップを取り付けます。



3 ストラップ用クリップを開ける／閉める



測定を始める

● 本体を装着して測定してみましよう

本商品は通常の歩数計とは異なり、歩数測定のみならず、中強度・低強度の運動や生活活動（例：掃除機をかける、軽い荷物運び、炊事など）における活動量を測定することができます。

歩数測定について

歩き始めは、誤測定を防ぐため歩行を始めたかどうかを判断しています。2秒以上の歩行があると、そこまでの歩数を一度に表示します（そのため、歩き始め約2秒間は表示が変わらず、その後表示がまとめて増えます）。

参考 省電力機能について

スイッチを操作しない状態が5分以上続くと、表示が消えますが、測定はされています。いずれかのスイッチを押すことで再び表示します。

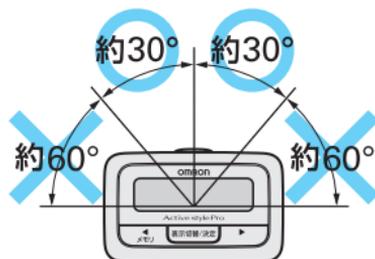
■ 使用中の表示切り替えや表示画面の見方は…

「表示を切り替えて見る」をお読みください。（ 21 ページ）

次のような場合、正確に測定できないことがあります

- メモリ表示中および日付・時刻設定操作時は測定しません
- 本体が地面に対して垂直になっていないとき

- ・本体の正面が地面に対して約 60° 以下（下図）や水平のとき



- 上下移動を伴う運動や振動の多いところで使用したとき

- ・階段や急斜面の昇り降り
- ・乗物（自転車、自動車、電車、バスなど）に乗車中の上下振動または横ゆれ
- ・上半身を中心としたトレーニング
- ・ジョギングや極端にゆっくり歩いたとき（活動量は測定可能）

表示を切り替えて見る

表示切替／決定スイッチを押すごとに、
表示内容が切り替わります。

Ex^{*1}量



活動強度 (METs^{*2})



表示を切り替えて見る

ご使用の前に

装着する

測定結果を見る

困ったときに・保証など



週間 Ex*1 量



歩 数

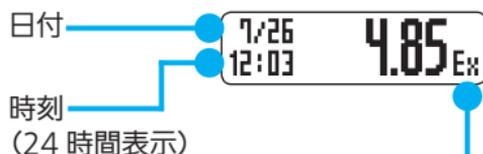
*1 Ex = エクササイズ

*2 METs = メッツ

表示を切り替えて見る

表示画面について

Ex 量



「Ex」とは、身体活動の量を表す単位です。本商品の表示画面では、身体活動強度 3 METs*¹ 以上の歩行や生活活動をおこなったときの身体活動量を Ex として表示します。したがって 3 METs 未満の弱い身体活動量は Ex として表示しません。*²

*¹ 「METs」については (📖 1 ページ)

*² 3 METs 未満の弱い身体活動量もデータとして記憶され、活動カロリーに反映されます。

活動カロリー、身体活動強度の詳細は別売の管理ソフト (📖 29 ページ) で見るすることができます。

 **参考** 1 日の測定値は、午前 0 時に自動的に記憶され、表示は「0.00」になります。

週間 Ex 量

週間 Ex 量表示時に点灯



週間 Ex 量の経過日数

1日目～7日目まで（1週間）の累計 Ex 量を表示します。

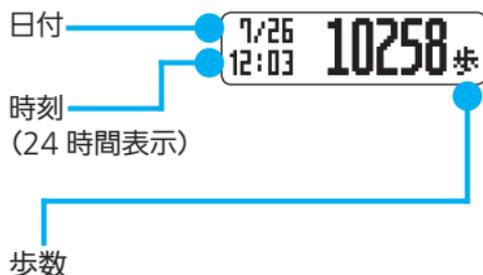
週間 Ex 量が目標値に到達すると🎯マークが表示されます。

 **参考** 週間 Ex 量は、1週間ごとの午前0時に自動的に記憶され、表示は「0.00」になります。

 **参考** 別売の管理ソフトを利用すれば、目標値がリセットされる曜日（「0.00」に戻る曜日）と週間 Ex 量の目標値を変更することができます。

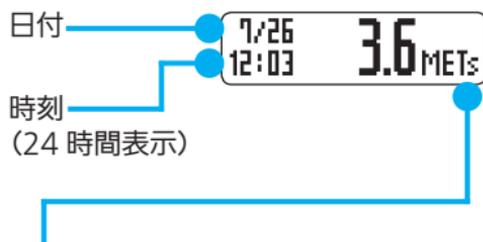
表示を切り替えて見る

歩 数



 **参考** 1 日の測定値は、午前 0 時に自動的に記憶され、表示は「0」になります。

活動強度 (METs)



10 秒ごとに過去 1 分間の活動強度 (METs) の平均値を表示します。

 **参考** 測定がないときの表示

7/26
12:03 — . — METs

The diagram shows a digital display with three fields. The top-left field shows the date '7/26'. The bottom-left field shows the time '12:03'. The large right field shows dashes '— . —' followed by 'METs'.

メモリ機能

表示内容の過去の測定値を見ることができます。

1 Ex 量、週間 Ex 量、歩数の各表示画面から ◀ / メモリスイッチを押す

メモリマーク (M) が点灯し、過去の測定値が表示されます。

メモリマークは Ex 量、週間 Ex 量、歩数の過去の測定値を表示しているときに点灯します。(時刻は表示されません。)

 **参考** メモリ表示のときは、測定しません。



メモリバーが点滅することによって、表示されている測定値が何日／何週間前かをお知らせします。

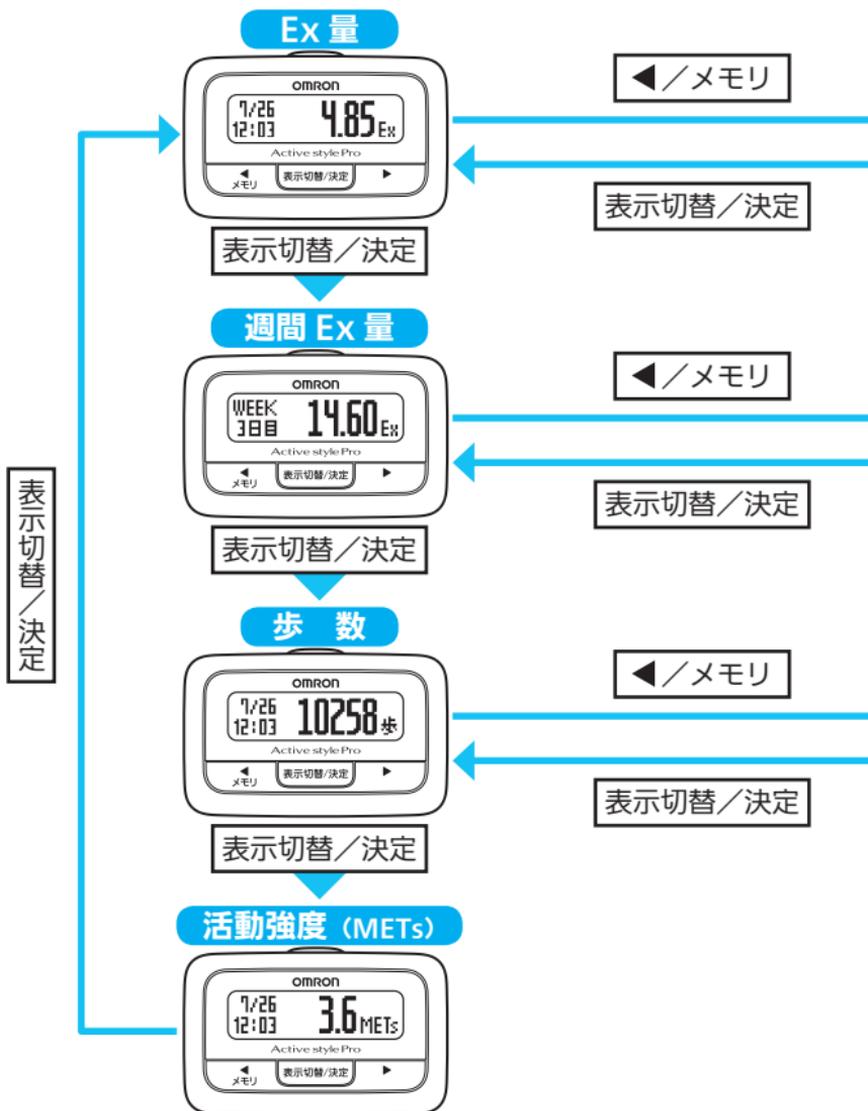
表示範囲：Ex 量、歩数＝ 1～7 日前
週間 Ex 量＝ 1～4 週間前

 **参考** スイッチを操作しない状態が 1 分以上続くとメモリ表示にする前の画面に戻ります。

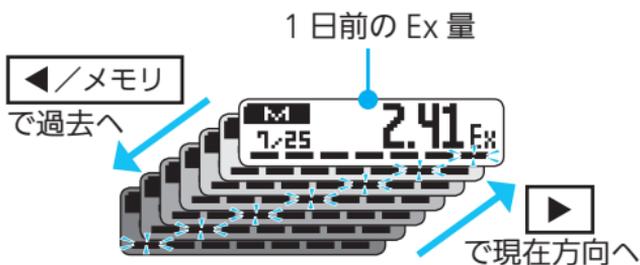
 **参考** 本商品だけでは記憶された測定値は消去できません。消去する場合は、別売の管理ソフトをご利用ください。

(📖 29 ページ)

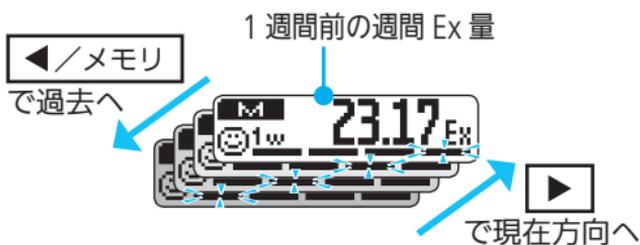
2 「◀/メモリ」「▶」いずれかのスイッチを押して、測定日または測定週を指定する



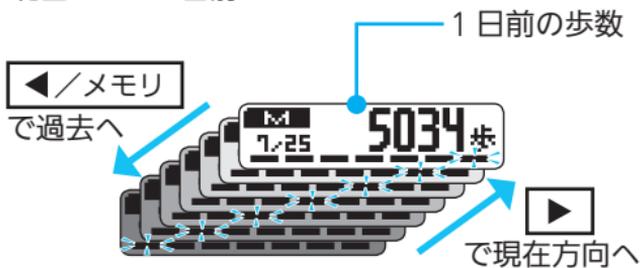
表示範囲：1～7日前



表示範囲：1～4週間前



表示範囲：1～7日前



パソコンに接続する

本商品は別売の管理ソフト（HMS-HJA-IC01J）を利用することで、本体の記憶データをパソコンに転送することができます。

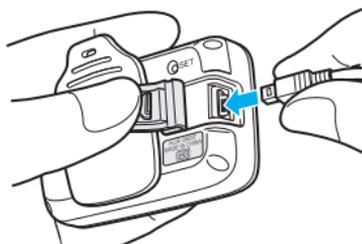
1 パソコンにソフトウェアをインストールする

詳しくは、別売の管理ソフトのインストールガイドをご覧ください。

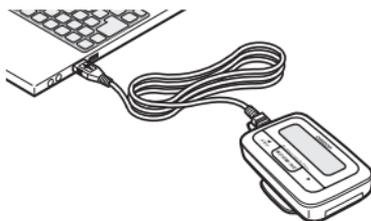
2 インストールしたプログラムを起動する

3 本体とパソコンを専用 USB ケーブルで接続する

本体のケーブルコネクタカバーを図のように開き、専用 USB ケーブルを接続します。



パソコンの USB 端子に接続します。



4 データ（測定値）を転送する

専用 USB ケーブルが正しく接続されると、本体表示部分に「接続中」と表示されます。

接続中

管理ソフトに従ってデータを取り込んでください。

5 専用 USB ケーブルを取り外す

転送が終了したら、パソコンと本体から専用 USB ケーブルを取り外します。

注意 データ転送中にケーブルを抜かないでください。

記憶データについて

140日（または20日）を過ぎると「Ei」マークが点滅し、メモリがいっぱいになりかけていることをお知らせします。いっぱいになると古いデータ（測定値）から順に消去されていきますので、すみやかにパソコンにデータの転送をおこなってください。詳しくは管理者にご相談ください。

METsの記憶データ間隔は別売の管理ソフトで変更できます。記憶データ間隔により記憶日数、「Ei」マーク点滅時期も下記の表のように変わります。初期設定は60秒です。

記憶データ間隔	記憶日数	Eiマーク点滅
10 秒	30 日	20 日目以降
60 秒	150 日	140 日目以降

詳しくは、別売の管理ソフトの CD-ROM に収録した内容をご覧ください。

別売の管理ソフトについて

別売の管理ソフト（HMS-HJA-IC01J）を利用すると、パソコンに転送された記憶データをグラフ化して表示するなど、具体的にどのような生活活動をおこなっていたのか、詳細な分析もできます。



活動強度 (METs) 表示画面



比較表示画面

詳しくは、別売の管理ソフトのユーザーズマニュアルをご参照ください。

おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
■が点滅した	電池残量が少なくなっている	すみやかに新しい電池 (CR2477) と交換してください (☞ 11 ページ)
■が点灯した	電池残量がなくなった	
何も表示しない	電池の⊕⊖の向きが間違っている	電池を正しく入れ直してください (☞ 11 ページ)
	電池残量がなくなった	すみやかに新しい電池 (CR2477) と交換してください (☞ 11 ページ)
	省電力機能になっている	いずれかのスイッチを押してください (☞ 19 ページ)
表示の値がちがう	装着方法が間違っている	「活動量計を装着する」をご覧ください (☞ 17 ページ)
	日付・時刻が正しく設定されていない	正しく設定してください (☞ 16 ページ)
表示内容がおかしい/ スイッチ操作が働かない		電池を入れ直してください (☞ 11 ページ)

おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因	対処のしかた
 マーク が点滅した	記憶した測定値がある一定期間以上転送されていない	データをパソコンに転送してください ( 29 ページ)
エラー表示 “ERROR” が出た	動作異常が起きた	本体の故障です オムロンお客様サービスセンターまで修理をご依頼ください ( 裏表紙)

上記の方法でも直らない場合は、オムロンお客様サービスセンターまでお問い合わせください。( 裏表紙)

 **参考** 本商品の故障、修理のときは、設定した日付・時刻と記憶した測定値はすべて消去されますのでご了承ください。万一に備え測定結果を紙などに記録しておくことをおすすめします。

お手入れと保管

お手入れについて

いつも清潔にしてお使いください。

本体の汚れは乾いたやわらかい布でふき取ってください。

汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみこませた布をかたく絞ってふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

注意 本体内部に水などが入らないようにしてください。



■お手入れと保管の注意

汚れを落とすとき、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使用しないでください。

次のようなところに保管しないでください。

- ・水のかかるところ
- ・高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ
- ・傾斜、振動、衝撃のあるところ
- ・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ

乳幼児の手の届かないところに置いてください。

長期間（1 カ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

※上記の注意事項、その他の正しい使用方法をお守りいただけない場合は、品質に責任を負いかねます。



仕 様

販 売 名	オムロン活動量計 Active style Pro HJA-350IT
電 源 電 圧	DC3V (リチウム電池 CR2477×1 個)
表 示	歩数 0～99999 歩 Ex 量 0.00～999.99 Ex 週間 Ex 量 0.00～999.99 Ex 活動強度 1.0～18.0 METs 日付 2007年1月1日～2050年12月31日
表 示 メ モ リ	歩数 1～7 日分 Ex 量 1～7 日分 週間 Ex 量 1～4 週間分
記憶メモリ容量	10 秒単位 30 日分 60 秒単位 150 日分
設 定	日付 2007年1月1日～2050年12月31日 時刻 0:00～23:59 (24 時間表示)
通 信 機 能	USB 接続
使用環境温湿度	－10℃～＋40℃・30～85% RH
電 池 寿 命	約 2 カ月 * (1 日 14 時間使用)
外 形 寸 法	幅 74 × 高さ 46 × 奥行き 34 mm
質 量	約 60 g (電池含む)
付 属 品	ストラップ、ストラップ用クリップ、 お試し用電池 (リチウム電池 CR2477 × 1 個)、 簡易ドライバー、取扱説明書 (品質保証書付き)

お断りなく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。

* 新品電池使用、当社試験条件による

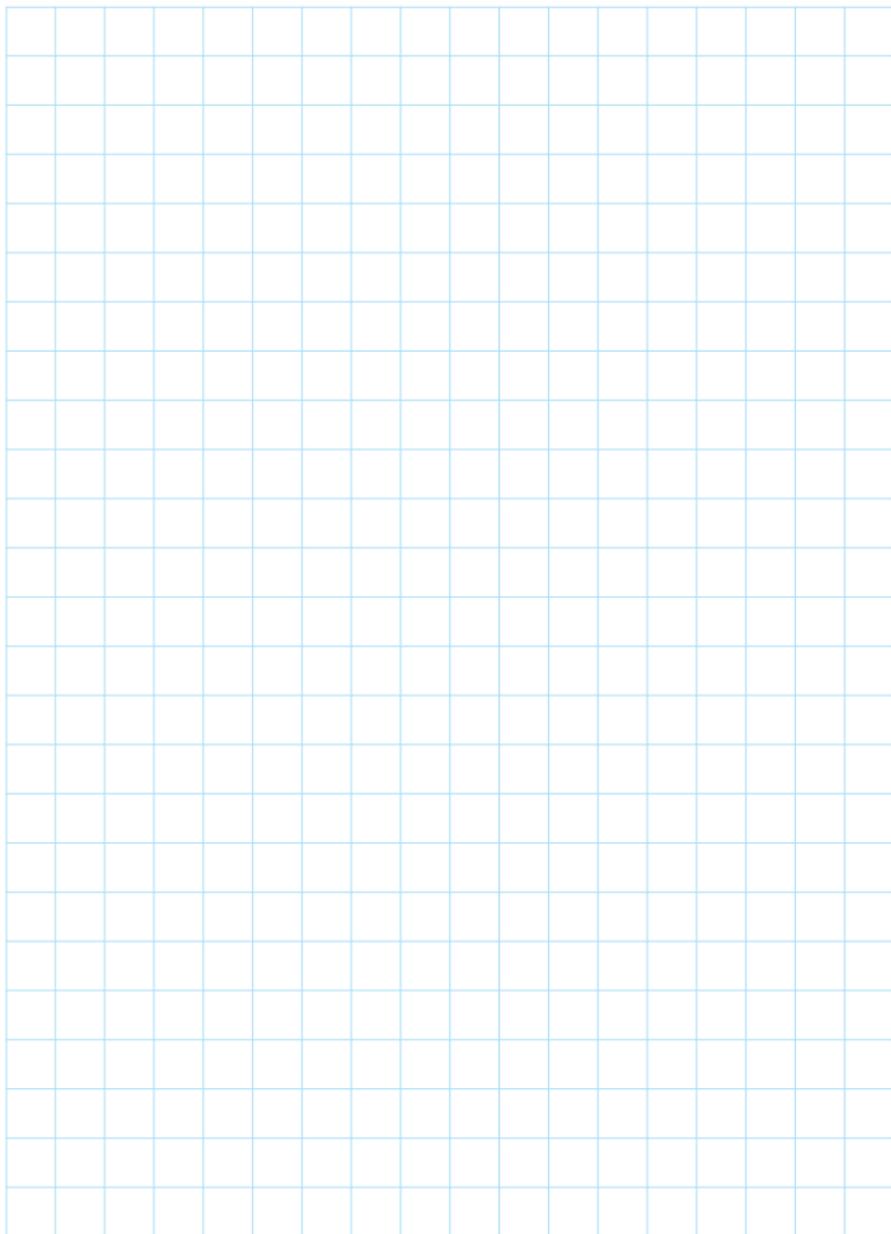
別売品について

別売品のお求めは、
オムロンお客様サービスセンター（☎電話 0120-84-6606）まで
お問い合わせください。

次の別売品をご用意しています。

- 管理ソフト（管理者向け）
型式 HMS-HJA-IC01J
（USB ケーブル、CD-ROM、インストールガイド）

Memo



保証規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後 1 年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
 - (チ) その他取扱説明書（本書）に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございます。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。This warranty is valid only in Japan.

販売名 オムロン活動量計 Active style Pro HJA-350IT

ご芳名

ご住所

TEL ()

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

お買い上げ店名

印

住 所

TEL ()

お買い上げ年月日 年 月 日

発売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地



商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。



オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に

むろんオムロン

☎ 電話 **0120-84-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通話料無料

受付時間 月～金 9:00～19:00
(土・日・祝日は9:00～17:00 年末年始除く)
都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>

※通話料はお客様ご負担となります。(別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。)